beyond the best

KUMHO POLYCHEM

www.polychem.co.kr

Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

KUMHO POLYCHEM

Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

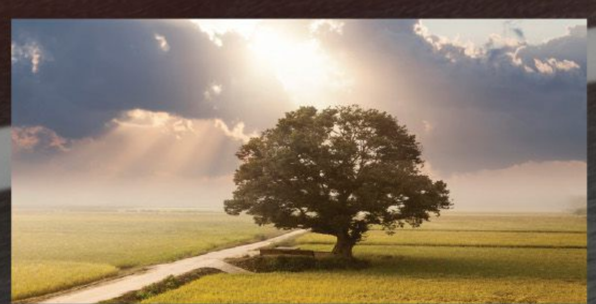
EP(D)M Industry Pioneer

錦湖ポリケムは、韓国政府の重化学工業の育成政策と素材の国産化政策に伴い、錦湖石油化学(株)と日本合成ゴム(株)の合弁により1985年創立されました。1987年には年間一万トン規模で量産開始した錦湖ポリケムは、独自で開発した「極低温重合技術」を適用させた第3次能増、そして2013年第2工場の建設や持続的な工程改善を通じて、2022年には年間産24万トン Global Top Class EP(D)M Supplier として成長しました。

Global Leading Elastomer Solution Partner

また、「Global Leading Elastomer Solution Partner」という目標のもと、エコ素材及び次世代部品開発のための持続的なR&D活動と1万2千トン規模のTPE生産能力をも加えて自動車産業の発展に貢献しております。お客様の多様なニーズに応え、Global Elastomer市場に最高品質の製品を備え、安定的に供給するために最善の努力を尽くしております。

自然と人、技術が一つになって築く明日



Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

■ 企業情報

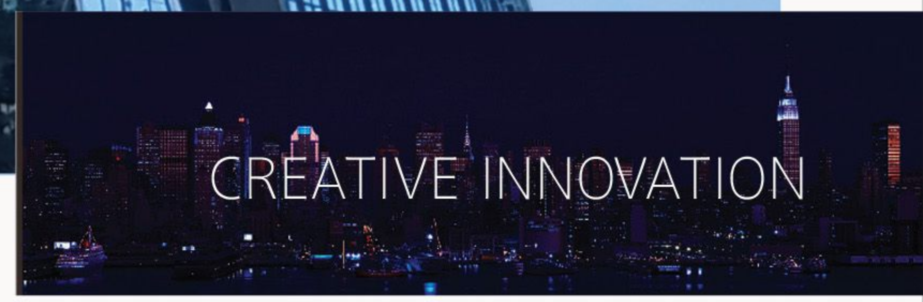
Global Leading Elastomer Solution Partner

CREATIVE INNOVATION

新しい明日に向かう「創造的革新」

社　名 **KUMHO POLYCHEM**

創立日 1985年 6月 5日



会社情報 (2023年基準)

従業員(人)

245

生産能力(MT)

EP(D)M 240,000
TPV/KEPA 12,000

売上高(億ウォン)

6,468

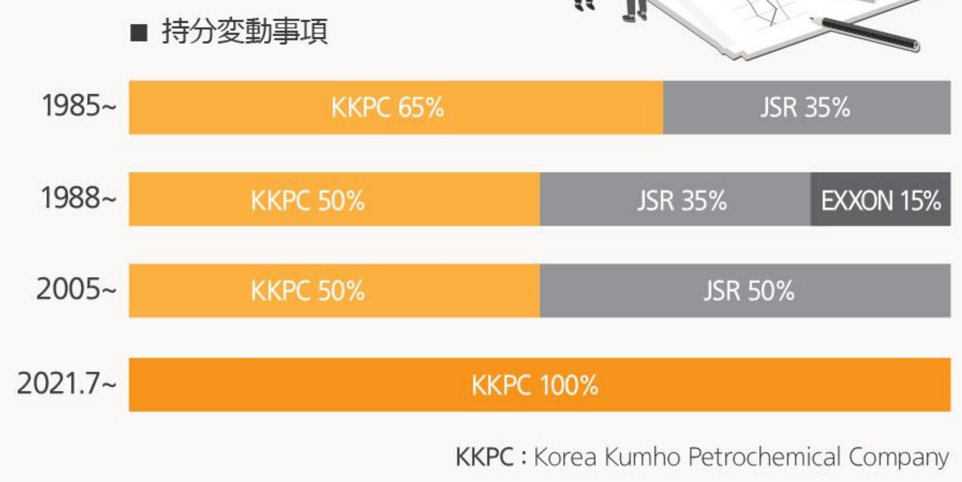
資本金(億ウォン)

215

持分比率

100%

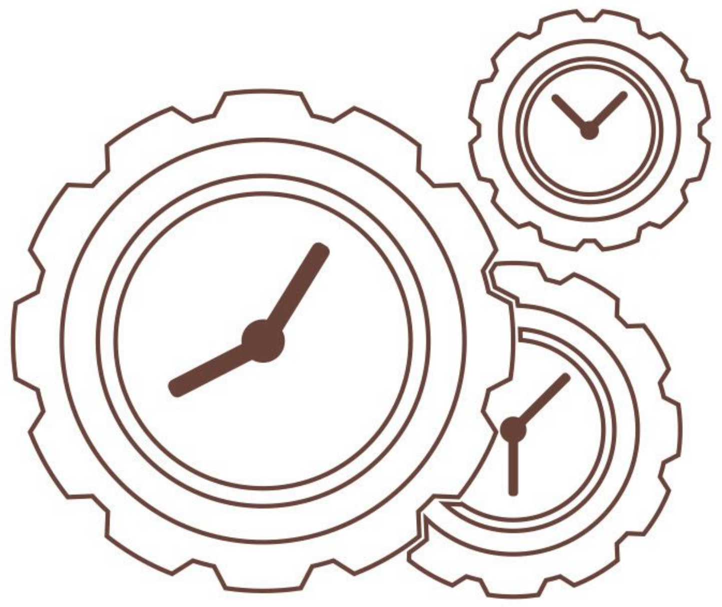
錦湖石油化学
100%子会社



■ 企業沿革

錦湖ポリケムの「足跡」

EP(D)M+TPE 25万2千トンの生産体制確立



錦湖ポリケムは、自動車部品や産業素材に広く利用されているEP(D)Mを1988年本格生産以来、継続的な供給能力の拡大と技術革新を通じて現在全世界に25万2千トン規模のEP(D)MとTPE製品を生産/販売しています。また、現状に満足せず、お客様が望む最高品質の製品を供給し、お客様と共に成長する企業になることをお約束します。

1980

1985 錦湖石油化学(株)と日本合成ゴム(株)との合弁で錦湖EPゴム(株)設立
1987 第1工場1Line竣工(10,000MT/年)
1988 株式売買締結及び修正合弁契約締結 (錦湖石油化学(株)、日本合成ゴム(株)、Exxon ChemicalCo.、Ltd.)
1989 1次能増工事竣工(+10,000MT/年、EPDM：20,000MT/年)

1990

1993 ISO9002 認証取得
1994 ISO9001 認証取得 / BS7750 認証取得
1996 ISO14001 認証取得
1997 錦湖ポリケム(株)に商号変更 / 第１工場2Line竣工(+20,000MT/年、EPDM：40,000MT/年)
1998 環境にやさしい企業に指定

2000

2000 OHSAS 18001認証取得 / KOSHA2000認証取得
2005 株式売買締結及び修正合弁契約締結 [錦湖石油化学(株)、JSR(株)] / 株主持分変動 (錦湖石油化学：JSR = 50 : 50)
2006 EP(D)M製造工程関連技術特許取得<特許名>高収率EP(D)Mの製造方法及び収率の制御方法、EP(D)Mの回収方法
2007 3次能増工事竣工 (+27,000MT/年、EPDM：80,000MT/年) / TPV1Line竣工 (5,000MT/年)
2009 安全経営大賞総合大賞受賞 (労働部長官賞)

2010

2011 大韓民国グリーン経営大賞製品賞受賞(環境部長官賞) / 12年連続品質競争力優秀企業選定及び名誉の殿堂献呈 / ISO/TS16949:2009 品質経営System認証取得 / グリーン企業4次再指定(環境部長官賞) / 世界一流商品(EPDM)及び世界一流商品生産企業認証 / KEPALine竣工 (2,000MT/年、TPE：7,000MT/年)
2012 グリーン経営大賞受賞(知識経済部長官賞) / 第49回貿易の日、輸出3億ドル塔受賞
2013 第2工場3Line竣工 (+60,000MT/年、EPDM：160,000MT/年)
2015 第2工場4Line竣工 (+60,000MT/年、EPDM：220,000MT/年)
2016 韓国エネルギー効率大賞国務総理賞受賞
無災害15倍達成16.01.07(5,300日)達成
2018 TPV2Line商業生産開始 (+5,000MT/年、TPE：12,000MT/年) / 大田研究所竣工

2020

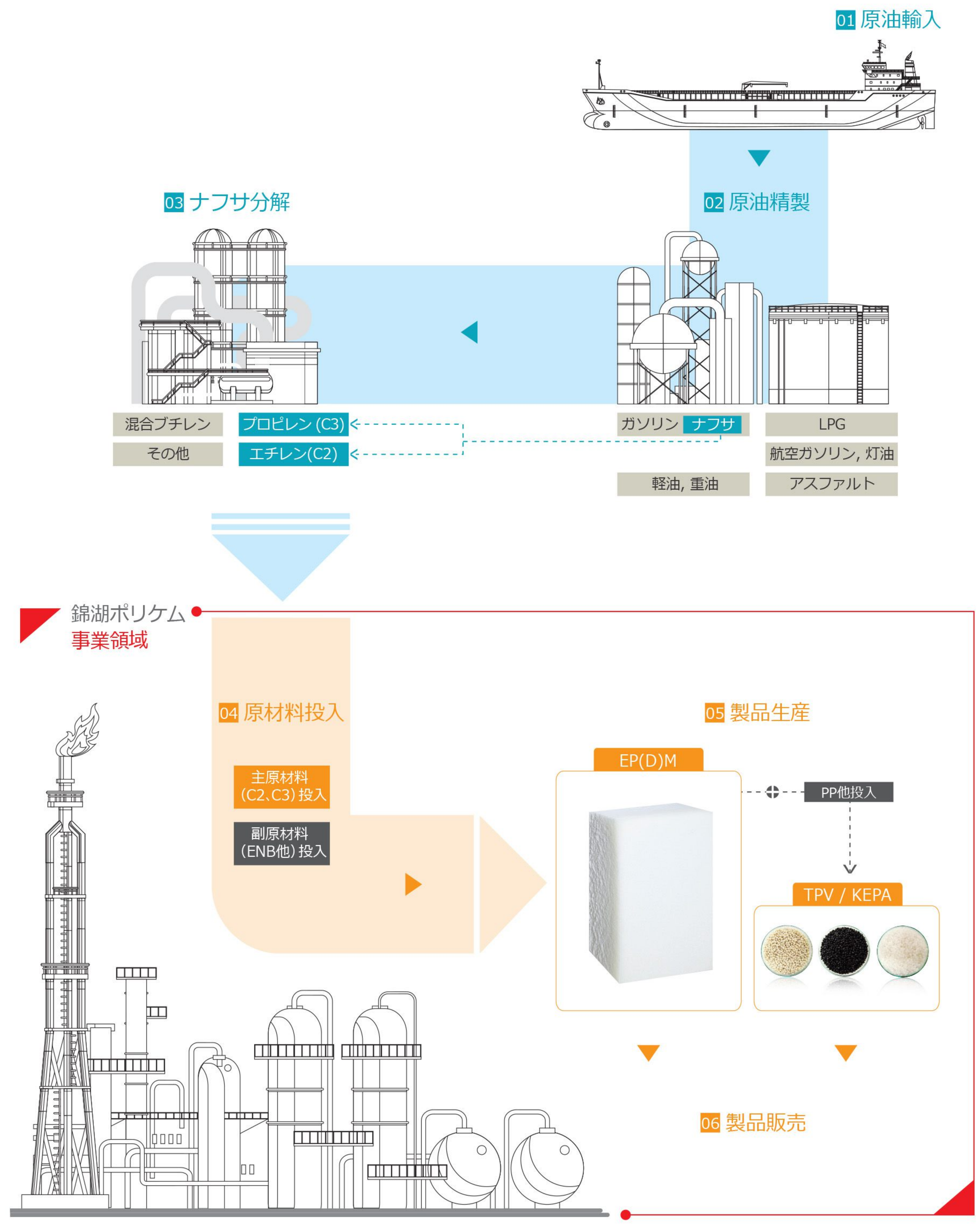
2020 ISO45001認証取得
2021 第2工場4Line Debottlenecking (+10,000MT/年、EPDM：230,000MT/年)
錦湖石油化学の100%子会社化 [錦湖石油化学のJSR保有持分(50%)を引き受け]
環境無事故28年維持
無紛糾・無争議事業場持続(32年連続)
2022 第2工場3Line Debottlenecking (+10,000MT/年、EPDM：240,000MT/年)
第59回貿易の日、5億ドル輸出の塔・銀塔産業勲章受賞
2024 2工場5Line竣工予定 (+70,000MT/年、EPDM：310,000MT/年)

Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

■ 事業領域

創造的革新によるマーケットリーダーシップの構築

世界最高の技術力及び安定した供給能力



■ 製品紹介

お客様のニーズに合わせた

多様な製品Line-up

EPM Type

(Bale Type) (Pellet Type)

EPDM Type

(Bale Type) (Pellet Type) (Oil Extended)

TPV

(Natural) (Black)

KEPA

EP(D)M

EP(D)M は主に自動車部品に使用される高機能性特殊合成ゴムで、耐熱性、耐オゾン性、耐薬品性などに優れています。他の合成ゴムに比べて比重が低く、高充填配合が可能で、経済性にも優れ、自動車用ボディシーリングやタイヤチューブ、ホースはもちろん、電線、建設副資材など、私たちの生活の中で幅広く活用されております。

TPV

EP(D)M 生産技術力に基づき、熱硬化性ゴムの弾性と熱可塑性プラスチックの成形性を保有する熱可塑性弾性体 TPV を開発・生産しております。TPVは従来の熱硬化性加硫ゴムや環境問題を引き起こす PVC 素材の代替が可能です。また、比重が低く再利用が可能で炭素低減の効果が期待できる環境にやさしい素材として、世界的にその需要が持続的に増加しております。

KEPA

EP(D)M に MAH(MaleicAnhydride) などの機能性化合物質を結合 (Grafting) させ、EP(D)M の性質を部分的に改質させることで、極性高分子製品と親和力を向上させた製品で、ナイロン (Nylon)、ABS、PET、PBT などの極性樹脂の耐衝撃補強用および相溶化剤として使用されております。

■ Application

生活の中で共に生きるポリケムの先端技術

自動車、電気電子、建築用など全産業にわたる幅広い活用

EP(D)M

エチレン(Ethylene)とプロピレン(Propylene)、そして第3成分(Diene)で作られた高機能性合成ゴム

耐熱性、耐オゾン性、耐薬品性などに優れ、他の合成ゴムに比べて経済性にも優れ、自動車、一般産業財、電気/電子部品材料など、様々な用途で使用

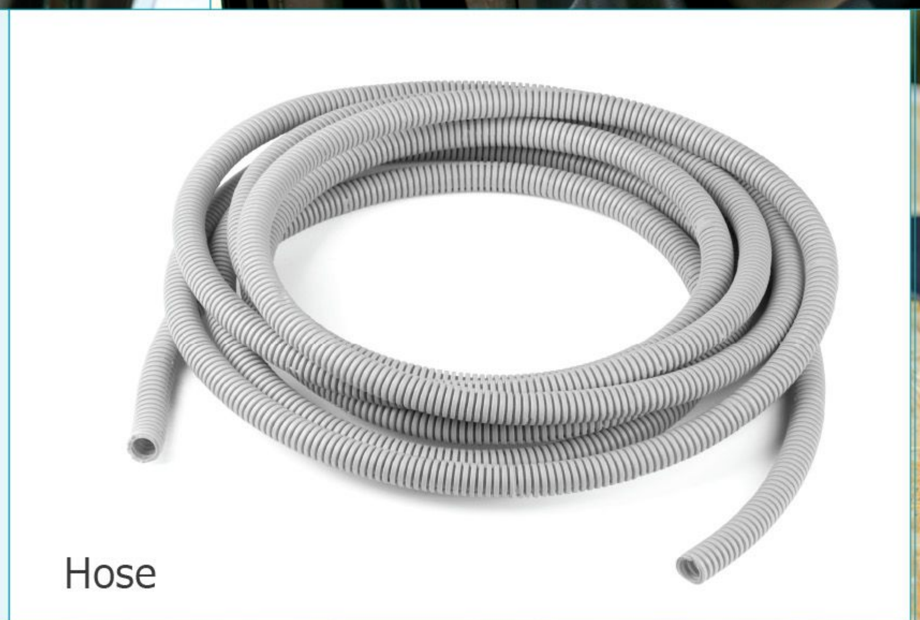
自動車 ▼


Weather Strip Body Side


Weather Strip Door Side


Viscosity Index Improver

産業用品 ▶


Hose


Roofing Sheet

電気電子 ▶


冷蔵庫の防塵用


洗濯機 Gasket

TPE

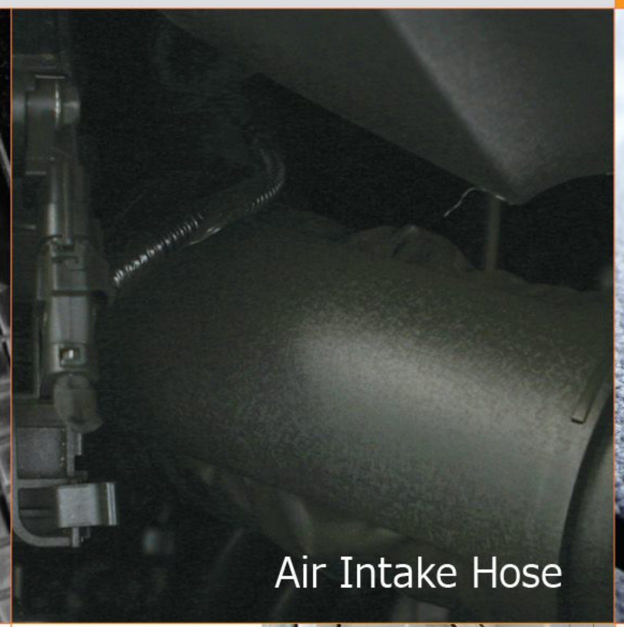
TPV
比重が低いため、素材の軽量化が可能でEP(D)Mとは異なる、リサイクル可能な環境にやさしい素材

KEPA
EP(D)Mの性質を部分的に改質させることで極性高分子製品と親和力を向上させた製品

自動車 ▼


Glass Run


Break Pad


Air Intake Hose

Air Bag Cover

産業用品 ◀


Grip


注射器 Sealing Gasket


Window Gasket

電気電子 ◀


Cable Tie


Gasket


電線

■ Plant

麗水(ヨス)
1工場

韓国EP(D)Mの母体、そして技術自立化の実現

日本合成ゴム(株)の技術に基づき、工場設立及び生産を開始した錦湖ポリケム第1工場は、その後、Exxon Chemicalの技術導入による1989年の第1次能増を経て、年間2万トンの生産能力を保有することになりました。その後、持続的な工程改善と能増に加え、2006年には蓄積された工程運営の経験と技術の集約として「超低温重合技術」という「技術自立化」に成功し、3次能増まで果たしました。現在は、EP(D)M10万トン及びTPE1万2千トン規模の工場を稼動しております。

カスタマイズされた高品質のEP(D)MとTPE生産

年間の生産能力(MT)

1988	1997	2007	2022
10,000	40,000	85,000	112,000

■ Plant

麗水(ヨス)
2工場

錦湖ポリケム独自開発「超低温重合技術」の集約体

第1工場稼動のノーハウと錦湖ポリケムの独自技術である「超低温重合技術」の高度化を通して2013年に第2工場（第3ライン）を新設し、その後、2015年には第4ラインの能増と持続的な工程改善により、第2工場基準で14万トンの生産能力を保有しております。EP(D)M基準で計24万トンの供給能力を保有している錦湖ポリケムは、世界最高の品質競争力と原価競争力、そして蓄積された営業力を通じてEP(D)M市場をリードしております。

独歩的な技術Know-howが蓄積された最適なPlant

年間の生産能力(MT)

2013	2015	2021	2022
60,000	120,000	130,000	140,000

■ R&D center

大田(テジョン) 研究所

錦湖ポリケム研究所は、メタロセン触媒及びGas Phase重合とDe-vol工程などの新技術による新製品の出現により急変しているグローバル市場及び技術の変化に対し、積極的に対応するため、1995年11月に設立されました。

R&D力量の強化を目標に錦湖ポリケムは、2012年大田広域市と大徳大徳(テドク)研究団地へ研究所移転のための協約を締結し、2018年1月に拡張移転を完了させました。その後、高性能-高品質の製品を顧客に安定的に提供し、EPM-EPDM新製品開発及び先端高付加価値新素材と環境にやさしい工程開発のため、絶え間ない努力を通じて研究に取り組んでおります。

研究所長

- 重合·工程研究
- 新素材研究
- 応用研究 / お客様支援
- 品質 / 試験分析

Global Leading Elastomer Solution Partner

R&BDとは
RESEARCH & BUSINESS DEVELOPMENT 活動で

お客様の潜在ニーズを実現するため
製品の開発と応用、マーケティング、サービス、商業化が融合した第4世代研究開発体制であり

技術と市場の一体化、価値革新による
市場支配的な製品開発、低原価工程開発、マーケティング、製品応用及び技術サービス、商業化開発など市場支配力を向上させる次世代研究開発体制を稼動することで

技術の収益化につなげられる
研究開発が錦湖ポリケム研究所が追求する目標です。

■ 品質管理

Technology & Quality Management

革新的な「技術」と徹底した「品質管理」

先進技術を導入し、国際競争力の基盤を固めた後、量的成長とともに品質経営体制を構築しました。1993 年にイギリスの DNV-QA から ISO9001 品質システム認証を取得し、質的成長の基盤を築きました。また、2011 年に国際自動車の品質規格である ISO/TS16949(現 . IATF16949) 品質経営システムを取得することにより、一層 Up-grade したグローバル な品質競争力を確保し、品質の安定性及び均一性の維持に 努めております。

2011 年には品質競争力優秀企業に 12 年連続選定、名誉の殿堂に選定されるなど、技術力と品質競争力は国内外で高く評価されております。

錦湖ポリケムの品質方針

全社的な品質革新の推進

∨

信頼向上によるお客様の感動を実現

∨

品質経営システムの持続的な改善


DNV·GL

MANAGEMENT SYSTEM CERTIFICATE

Certificate No.: 42395-2008-AQ-KOR-RvA
Initial date: 02 December 2008
Validity: 20 November 2014 – 20 November 2017

This is to certify that the management system of

Kumho Polychem Co., Ltd.

#116-46, Yeosusandan 2-ro(Weoulha-Dong), Yeosu-si, Jeollanam-do, Korea
and the sites as mentioned in the Appendix accompanying this Certificate

has been found to conform to quality management system standard(s):
ISO 9001:2008, KS Q ISO 9001:2009

This certificate is valid for the following Scope:
Design and Manufacture of Ethylene Propylene Rubber and Thermoplastic Vulcanizate.

品質経営ISO9001取得(2008)

Customer Management

お客様の満足を重視した経営方針

顧客層は自動車部品関連から建設、各種基礎産業材を生産する企業に至るまで、非常に多様で幅広いです。様々なお客様から多岐にわたるご要望とクレームに素早く対応するため、研究所と営業職員が共に現場を訪問する迅速な One-stop お客様支援サービスを提供しております。

お客様から使用のご要望がある場合、研究所が保有している高技術加工設備や測定機器などの主要研究設備を用い、お客様の価値創出のための支援も取り組んでおります。

Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

■ ESG経営

KUMHO POLYCHEM ESG

MISSION

創造的な革新により、
人と自然が共生する持続可能な未来を築きます。

VISION

Sustainable Challenge 2030
持続可能な社会の実現に向け、
挑戦を続けていく企業、錦湖ポリケム

経営戦略

Entrepreneurship	Proactive Approach	Delightful Workplace	Mutual Trust
新しい価値を創出する **起業家精神**	気候変動に対する **先制的な対応**	人中心の **勤務環境づくり**	透明な意思決定による **信頼管理**
・グローバル競争力の強化 ・持続可能な製品＆技術革新 ・顧客満足＆コミュニケーションの強化	・気候変動への対応 ・環境にやさしい事業所の創設 ・持続可能な資源循環への参加	・人を尊重する組織文化の創出 ・安全な事業所の構築 ・持続可能な生態系の構築	・持続可能な経営基盤の構築と内在化 ・コンプライアンスの遵守 ・健全な意思決定体系の構築

環境に優しい社会への貢献

- 大気汚染物質及び悪臭防止のための持続的な施設投資
- 廃熱回収システムの導入によるUtility使用量の削減により、温室効果ガス排出量の減少
- 環境にやさしい低炭素化システムの開発による工程の効率化推進

安全管理の実行

- 有害危険設備の等級別分類及び持続的な安全管理による工程運転における安全性の向上
- 潜在危険要素を除去するための全社レベルでの協議体運営及びコミュニケーションチャンネルの構築（産業安全保健委員会、協力会社環境安全協議会）
- 環境·安全点検の日のイベント開催による安全管理の実態及び安全装置の点検活動（部署間の安全交差点検、合同環境·安全点検活動）
- 非常事態対応訓練による危機状況対応能力の向上

社会貢献活動

- 環境保全活動
  1山・1河川・1沿岸づくり活動、魚種保護を目的に稚魚放流行事
- 文化·芸術活動支援
  地域社会の中学校・高校へ図書寄贈、恵まれない児童に科学文化体験活動の支援
- 社会奉仕活動
  一人暮らしの高齢者のためのフードトラックの提供、欠損家庭の子供たちへの精神的サポート

■ 人的資本経営

求める人物像

“Solution Mate”

核心価値

P R I D E

全ての人が価値ある人生を送るために情熱を注ぎ、
様々な意見を尊重し、お互いに個人の能力を高めあい、
絶えず成長し進化する誇り(PRIDE)を持つ錦湖人

Passion	Respect	Integrity	Development
熱意と真心を込めて「本人の専門性」を最大化	「多様なステークホルダー」の意見を尊重し、信頼を基盤に肯定的な関係を形成する	原則に基づいて公正、透明に本質を追求し、「共に生きる」価値を創出する	新しい視点とアプローチで地道に「みんなの」成長を成し遂げる
(情熱)	(尊重)	(誠実)	(成長)

■ Group New Vision

"錦湖石油化学グループと錦湖ポリケムが共に追求する価値"

Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

6大推進課題

1 DX
デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

2 NBD
未来の発展を促進する新たな要素の発掘と基盤の構築

3 ESG
環境にやさしい活動及び持続可能な経営体系の確立

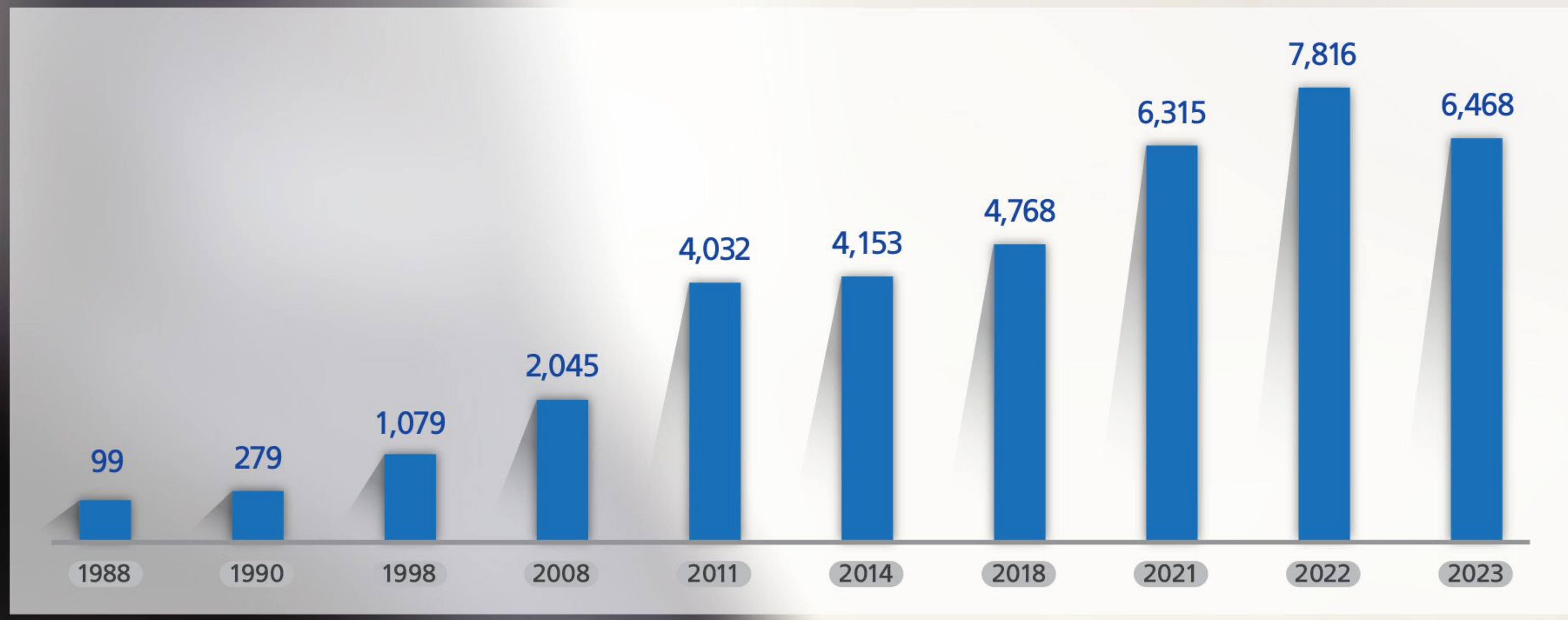
4 R&D
中長期R&Dの高度化戦略及び体系確立

5 BM
中長期ビジネスモデルの革新及び競争力の強化

6 Way of Work
ニューノーマル時代のグループ文化革新

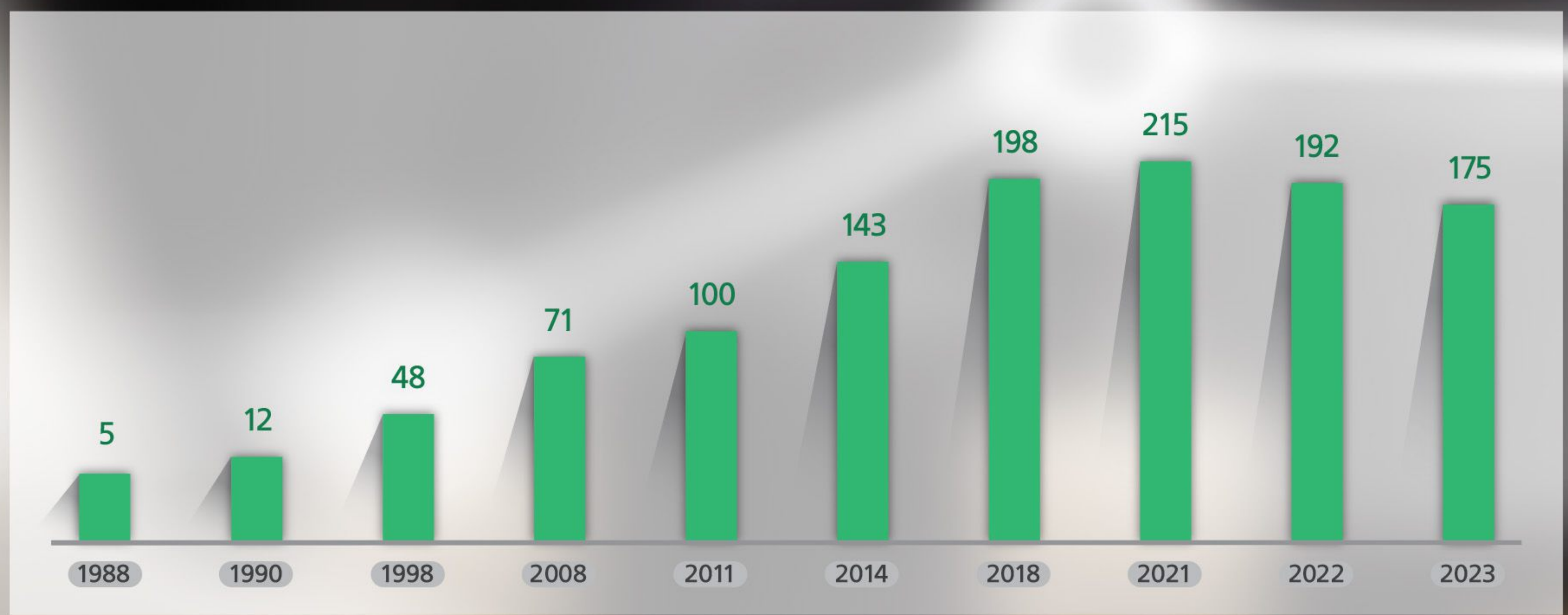
■ 実績

売上高
(単位：億ウォン)

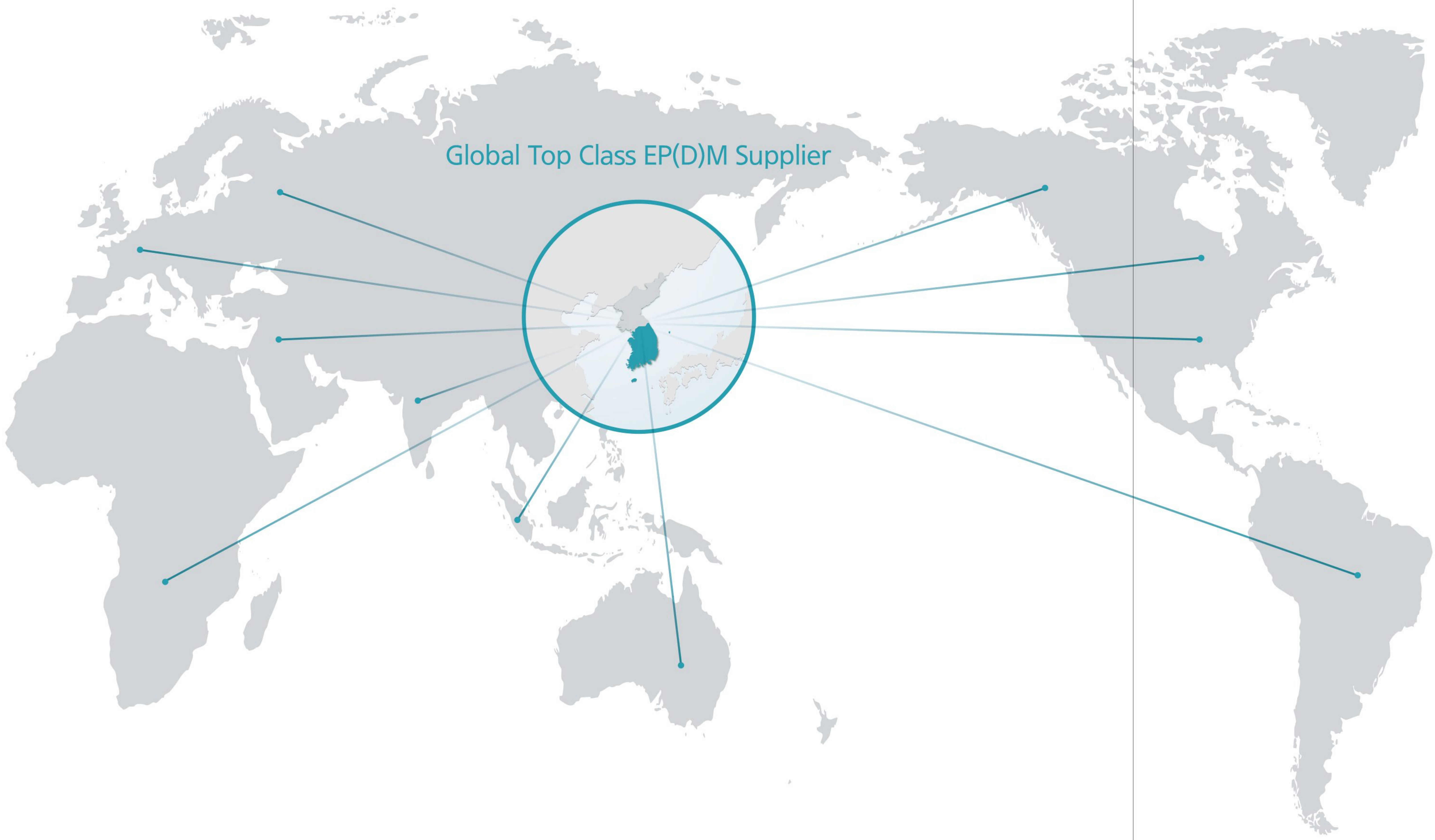


資　産
(単位：億ウォン)

生産量
(単位： KT)



グローバル競争力を
基盤に持続的な
成長を実現



Solution Partner
Creating Our Common Future
With Value Beyond Chemistry

■ 事業所の住所及び連絡先

| 本社 |
ソウル市中区清渓川路100(水標洞) シグネチャータワー東館 9階
TEL_ 82.2.6961.1114　FAX_ 82.2.6961.3811

| 麗水 1工場 |
全南 麗水市 麗水産団2路 116-46
TEL_ 82.61.688.2700

| 麗水 2工場 |
全南 麗水市 産団中央路 613
TEL_ 82.61.808.2300

| 大田研究所 |
大田市 儒城区 儒城大路 1184番ギル 40
TEL_ 82.42.712.2200

| 釜山営業所 |
釜山市 金井区 中央大路1925 金井タワー10階
TEL_ 82.51.514.1564

KUMHO POLYCHEM